事	業番号	07 06	01	事業改	:善シート	(29年月	隻多	<b>実施事業分</b> )	<b>■</b> 担	<b>á初要求</b>	□当初	予算案	□補正	予算案	☑ □点検	
事	業 名	信州地	酒振興事	工業費					部局	産業労		課·室	日才	本酒・ワ	イン振興室	
_	<i>&gt;</i>	ППЛПРЫ	111111111111111111111111111111111111111	· // A				0114_0		間 H28 ~	E-	-mail	jizake@	pref.na	gano.lg.jp	
_	プロジェ	クト 1 ガ	2世代産業創	訓出プロジ				割造プラン(総合5か プラスター形成プロジ			ランド確で	ナプロミシ	- <i>/</i> 1 k			
-	<i>,</i>	• •	1 信州をけ					<b>/ノヘメールパンロン</b> −2 強味を活かした	-		<b>ノンドルEュ</b> -3 夢に		-			
糸	施策の 総合的原	D	1 成長産		, , ,,,,,	71 <b>3</b> - <b>3</b> 7 <b>3</b> 3		1 選ばれる観						ヒマーケ	ットの創出	
1 3	事業の	概要														
			本酒酒蔵数			数33か所(F	128	年度)				29年度	要求額		77,203 千円	
	<b>現状</b> <sup>算編成時)</sup>	<ul><li>信州ワイ</li></ul>	也呼称管理制 ンバレー構	想の策定日	H25							π <del>ό</del> λ ⊆	3 米上	4.00		
		・信州の地	也酒普及促进	進・乾杯条	例の制定H	27						- 東	<b>員数</b>		4.00 人	
目	指す姿	品質向上	や消費拡大	による地域	域活性化を	進めます。		イナリーの集積を進る 信州日本酒全国NC	1奪還ブ	゜ロジェクト、	NAGAN	O WINE				
		(単位:千円)	27年度	28年度	29要求	29予算案		ı		指標及び	その達成	状況				
_	-	前年度繰越	0 14,204		<b>55</b> 000		No	成果指標		27年度末	28年度:			29年度	\ <del>+</del> - <b>+</b> .15.70	
	算 —	当初予算 補正予算	50,710 14,204	15,330 8,553	77,203						(元达)		票値	成果	達成状況	
争	事 額業	簡単で昇 合計(A)	64,914	38,087	77,203	0	1	県内のワイナリー	-数	32	33	3	4			
業		一般財源	10,467	15,697	76,003	· ·										
п	l Aの	県 債	0	0	0		2	全国新酒鑑評会での金	賞受賞数	12	11	1	5			
ス	財源	国庫支出金	14,204	0	0		<u></u>	<b>会型ロオ海の</b> 山井	. 具. <sub>IVI</sub>	11,027	11,100	11,	400			
^		その他	40,243	22,390	1,200	0	(3)	信州日本酒の出荷	里NL	(H26)	(H27)	(H	28)			
۲		算 額(B)	47,104				(4)	県政モニターアンケー		47.2	43.9	4	5			
	概 算人 件	職員数(人)	1.46	3.00	4.00			地呼称管理制度認	切度%							
	費四質車	概算人件費 (C) 業費 (B(A)+C)	12,083 59,187	24,828 62,915	33,104 110,307	0										
	(		59,187    産地の形成	-	-	の集積を図	する									
成設	定理由	② 信州 ③ 信州 ④ 県産	日本酒の知々日本酒の出る 日本酒の出る 農産物の品質	名度を高め 荷量の増加	うるため、酒 巾を図る	質の向上を	を図 .め、	り、消費拡大につな制度の周知を図る	げる							
	指插	簡事項等への	り対応			指摘	事工	自				対	応			
	監査															
		別委員会														
L	県民協	協働による事	事業改善 													
	予算要	求からの主	な変更点													
2	事業を相	構成する細葉	事業の内容												(単位:千円)	
No .	プロジェク	<b> </b>	細事業名			29年	度	実施内容(予定)		職員		年度	/ <del>m</del> =	29年		
1	No	長野県原運用事業	産地呼称管	理制度	有識者による 産農産物のI			の検討と品質審査により こを促進	、高品質	(人 な県 0.		<b>当初)</b> 8,628	(要え	8,367	(予算案)	
2	使用事未 信糾日本洒今国No1奢			酸造専門家による効率的な醸造技術の指導と設備整備等により、 酒質向上と商品競争力を強化							0	3	0,474	,474		

2	事業を構	成する細事業の内容						(単位:千円)
No	プロジェクト No	細事業名	29年度 実施内容(予定)	職員数	28年度 (当初)	29年 (要求)	F度 (予算案)	
1		長野県原産地呼称管理制度 運用事業	有識者による制度運営方法の検討と品質審査により 産農産物のPRとブランド向上を促進	、高品質な県	0.33	8,628	8,367	
2		信州日本酒全国No1奪還プロ ジェクト事業	醸造専門家による効率的な醸造技術の指導と設備 酒質向上と商品競争力を強化	0.59	0	30,474		
3		百花繚乱!信州日本酒PRプロジェクト事業	地酒の発信力強化のための研修会開催により、知名 蔵観光を推進	0.59	0	3,000		
4	1-1-2	しあわせ信州日本酒研究プロ ジェクト実現化事業	しあわせ信州日本酒研究会からのラベルデザイン等 より、若者や女性の消費を拡大	0.47	3,798	3,798		
5	1-1-2	ワイン醸造技術支援事業 ワイナリー里親制度の活用や地域ワイン分析ラボの整備により、醸造技術を向上				2,904	3,064	
6		信州型醸造設備開発プロジェ クト事業					2,000	
7	9-2-3	NAGANO WINEブランド発信 事業	首都圏でのプロモーションなどにより、知名度向上と 進	消費拡大を促	0.70	0	12,000	
8		NAGANOWINEグローバル チャレンジ事業	国際コンクールへの参加や世界的な有識者による発際的な知名度向上	信により、国	0.50	0	14,500	
				合計	4.00	15,330	77,203	0

				事業	改善シート附表														
事業番号 07 06 01	────│						産	産業労働部課		日本	酉・ワイ:	ン振興室	■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □						
如 <del>車 **</del>			実施			29年度	27年	27年度 28年度		294	<b>手度</b>		総合5か	年計画 プ	゚ロシ゛ェクト	ェクト 県民協働事業改善		. 備 考	
細事業 No	細事業名	項目	施方法	29年度 実施内容(予定)	29年度 実施内容(実績)	実施 状況	当初(千円		要求(千円)	当初(千円)	補正(千円)	<b>決</b> 算 (千円)	番号	施策の 総合的 展開	予算 (千円)	実施年度	主な点検 区分結果	(H28事業 番号)	
1	長野県原産地呼称管理制度運営事 業	長野県原産地呼称管理制度運営	坦	制度運用のため、長野県原産地呼称管理委員会、品目 別委員会及び官能審査委員会の開催、消費者や実需者 へのPRの実施			28, 3	30 8, 62	8 8, 367					1–3, 3				090202	
2	信州日本酒全国No1奪還プロジェ クト事業	醸造指導体制の強化	委託	醸造技術向上のため、スーパーバイザー、分析従事者 を配置し技術指導を実施				0	0 14, 222									070423	
	信州日本酒全国No1奪還プロジェ クト事業	奪還プロジェクトに必要な設備整 備	直接	プロジェクトに必要な装置、測定器、分析器の導入				0	0 13, 012									070423	
2	信州日本酒全国No1奪還プロジェ クト事業	出品試作酒、データ分析への支援 設備の高度化、品評会出品支援	補助金	原料使用、分析機器使用等への補助				0	0 3, 240									070423	
3	百花繚乱!信州日本酒PRプロジェクト事業	日本酒のPR強化に係る勉強会等 の開催	委託	日本酒のPR強化に向けて、勉強会や研修会を開催					3, 000										
4	しあわせ信州日本酒研究プロジェ クト実現化事業	しあわせ信州日本酒研究会による 提案	直接	需要創出のため、しあわせ信州日本酒研究会から具体 的な提案を実施				1, 29	8 1, 298				1-1-2	1–2, 1				070419	
4	しあわせ信州日本酒研究プロジェ クト実現化事業	しあわせ信州日本酒研究 P J 実現 化事業	補助金	提案を実現するため、具体的に取組む酒蔵への支援を 実施				2, 50	0 2, 500				1-1-2	1–2, 1				070419	
5	ワイン醸造技術支援事業	里親ワイナリーによる醸造技術研 修		醸造の知識と技術を習得するため、登録したワイナ リーで実務研修を実施			8	33 83	1 725				1-1-2	1–2, 1	725			070413	
5	ワイン醸造技術支援事業	醸造技術向上セミナーの開催	直接	なし				76 7	6 0				1-1-2	1–2, 1				070413	
5	ワイン醸造技術支援事業	技術顧問によるアドバイス		ワイナリーの醸造技術向上を図るため、実績ある技術 顧問が巡回やセミナーを開催			1, 8	51 1, 76	3 1, 105				1-1-2	1–2, 1	1, 105			070413	
5	ワイン醸造技術支援事業	ぶどう仕込み試験	直接	個性あるワイン造りを推進するため、果樹試験場で栽培した導入品種等を工業技術総合センターで醸造			2	34 23	4 234				1-1-2	1–2, 1	234			070413	
5	ワイン醸造技術支援事業	地域ワイン分析ラボの整備		「ワイン分析ラボ」の効果検討等による他地域での波 及に向けた研究				0	0 1, 000				1-1-2	1–2, 1				070414	
6	信州型醸造設備開発プロジェクト 事業	信州型醸造設備開発プロジェクト	補助金	醸造関連機器の県内開発を推進するため、研究会の活動を支援					0 2,000					1–2, 1					
7	NAGANO WINEブランド発信事業	首都圏での情報発信	委託	NAGANOWINEのブランド化を推進するため、首都圏でPR イベントを開催				0	9, 700				9-2-3	1–2, 1				080205	
7	NAGANO WINEブランド発信事業	観光業者向けPR	委託	NAGANOWINEの取扱い増加を促進するため、旅館ホテル、飲食店、報道関係者へのPRイベントを開催			10, 8	08	0 800				9-2-3	1–2, 1				080205	
7	NAGANO WINEブランド発信事業	ブックレットの制作		一般消費者へ配布するため、ブラッシュアップしたパ ンフレットを作成			6, 4	37	0 1, 500				9-2-3	1–2, 1				080205	
7	NAGANO WINEブランド発信事業	NAGANO WINEホームページの運用	委託	なし			2, 1	41	0 0				9-2-3	1–2, 1				080205	
0	事業	援		NAGANOWINEの品質向上を促進するため、世界市場に影響力のあるワインコンクールへの出品を支援				0	0 8, 000					1–2, 1					
8	NAGANOWINEグローバルチャレンジ 事業	世界的なワイン有識者の招へい		NAGANOWINEの世界への発信を図るため、世界のワイン 界に影響力のあるジャーナリスト等を招聘				0	0 6, 500					1–2, 1					
	合 計						50, 7	10 15, 33	0 77, 203	0	0	0			2, 064				